

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 5 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【公開番号】特開 2018-149873 (P2018-149873A)

【公開日】平成 30 年 9 月 27 日 (2018.9.27)

【年通号数】公開・登録公報 2018-037

【出願番号】特願 2017-46401 (P2017-46401)

【国際特許分類】

B 6 0 R 16/02 (2006.01)

G 0 8 G 1/16 (2006.01)

【F I】

B 6 0 R 16/02 6 4 0 K

G 0 8 G 1/16 C

B 6 0 R 16/02 6 5 0 D

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 15 日 (2019.4.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動運転モードで走行している車両の運転モードを手動運転モードに切り替えるまでのカウントダウンの状態を表示するための表示装置であって、

前記車両内において、運転者よりも前方側に配置された複数の光源と、

前記カウントダウンの開始時に、前記複数の光源を点灯させ、前記点灯された複数の光源が、前記カウントダウンの終了時にはすべて消灯しているように、前記点灯された複数の光源を、前記カウントダウンの進行に従って所定個数ずつ消灯させるように制御する制御部とを備え、

前記複数の光源は、前記車両の 2 つの A ピラーのうちの少なくとも 1 つの A ピラーに、前記 A ピラーの長さ方向に沿って配置された、表示装置。

【請求項 2】

前記制御部は、前記カウントダウンの開始時に、前記複数の光源を、点灯させることに代えて、点滅させるように制御する、請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記制御部は、前記所定個数の光源が消灯された場合、点灯されている他の光源の色を変化させるように制御する、請求項 1 または 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記複数の光源は、予め設定された複数のグループのうちの何れかに属するように予め分類され、前記制御部は、同一のグループに属する光源は同じ色で、異なるグループに属する光源は異なる色で点灯するように制御する、請求項 1 乃至 3 のうち何れか 1 項に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記制御部は、前記点灯された複数の光源を、前記カウントダウンの進行に従って所定個数ずつ消灯させる場合、上方側の光源から消灯するように制御する、請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 6】

自動運転モードで走行している車両の運転モードを手動運転モードに切り替えるまでのカウントダウンの状態を表示するための表示方法であって、

前記車両内において、運転者よりも前方側に複数の光源を配置し、

前記カウントダウンの開始時に、前記複数の光源を点灯させ、

前記点灯された複数の光源が、前記カウントダウンの終了時にはすべて消灯しているように、前記点灯された複数の光源を、前記カウントダウンの進行に従って所定個数ずつ消灯させ、

前記複数の光源は、前記車両の２つのＡピラーのうちの少なくとも１つのＡピラーに、前記Ａピラーの長さ方向に沿って配置された、表示方法。